

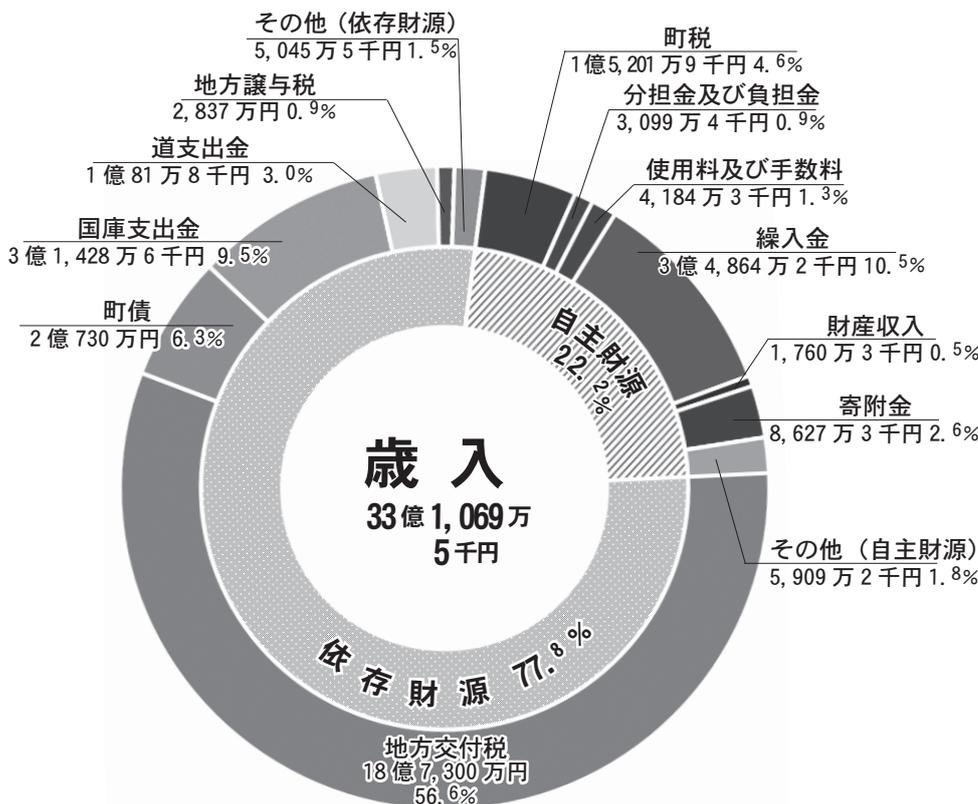
令和7年度 まちの予算の概要

“基金”取り崩し 3億4,738万円!!

一般会計	33億1,069万5千円	(前年度比 7.7%、2億3,670万9千円増)
特別会計	3億3,698万6千円	(前年度比 12.5%、3,748万7千円増)
合計	36億4,768万1千円	(前年度比 8.1%、2億7,419万6千円増)
公営企業会計	2億8,123万0千円	(前年度比 0.4%、116万3千円増)

(単位：千円)

会計別	区分	令和7年度 予算額	令和6年度 当初予算額	比較		備考
				増減額	増減率(%)	
一	般 会 計	3,310,695	3,073,986	236,709	7.7	他会計繰出金 229,273
特 別 会 計	国民健康事業 勘定	123,857	111,910	11,947	10.7	一般会計繰入金 41,372
	保険事業 直診 勘定	99,805	89,407	10,398	11.6	" 49,887
	介護福祉サービス事業	66,189	51,490	14,699	28.5	" 41,380
	後期高齢者医療	47,135	46,692	443	0.9	" 17,299
	特別会計合計	336,986	299,499	37,487	12.5	" 149,938
合計(一般会計+特別会計)		3,647,681	3,373,485	274,196	8.1	
公 営 企 業 会 計	簡易水道事業	179,568	183,434	▲3,866	▲2.1	一般会計繰入金 31,605
	集落排水事業	101,662	96,633	5,029	5.2	" 47,730
公営企業会計合計		281,230	280,067	1,163	0.4	一般会計繰入金 79,335



一般会計予算の概要

歳入は、北海道市町村備荒資金組合超過納付金 1,900万円や財政調整基金と減債基金から約 2億6,800万円の取り崩しにより予算収支の均衡を図りました。

歳出は、3特別会計及び2地方公営企業会計の収支均衡を維持し、赤字の「累積化回避」を最優先とするため、3特別会計へ1億4,993万8千円、2公営企業会計へ7,933万5千円、合計2億2,927万3千円(前年度比3,991万8千円、21.1%増)を繰出金として計上しました。

また、各事業の財源の一部に、過年度に基金に積立てたふるさと納税寄附金を充当しました。

(目的別歳出)

(千円)

区 分	R 7 予算額	R 6 当初予算額	比 較
議 会 費	58,253	58,599	▲ 346
総 務 費	1,305,723	1,038,358	267,365
民 生 費	494,813	454,558	40,255
衛 生 費	218,175	279,868	▲ 61,693
労 働 費	5,025	4,189	836
農 林 水 産 業 費	171,895	169,051	2,844
商 工 費	93,329	93,015	314
土 木 費	173,016	174,220	▲ 1,204
消 防 費	213,439	198,731	14,708
教 育 費	197,026	201,706	▲ 4,680
公 債 費	378,331	400,021	▲ 21,690
そ の 他	1,670	1,670	0
合 計	3,310,695	3,073,986	236,709

(増減が大きい歳入)

(千円)

区 分	R 7 予算額	R 6 当初予算額	比 較
町 税	152,019	156,151	▲ 4,132
地 方 普 通 交 付 税	1,618,000	1,588,000	30,000
	特 別	255,000	240,000
企 業 版 ふるさと納税	11,473	6,406	5,067
基 金 繰 入 金	347,386	278,702	68,684
過 疎 対 策 事 業 債	173,100	244,300	▲ 71,200
臨 時 財 政 対 策 債	0	3,000	▲ 3,000
緊 急 防 災・ 減 災 事 業 債	1,000	8,000	▲ 7,000
そ の 他 (地方債を含む)	752,717	549,427	203,290
合 計	3,310,695	3,073,986	236,709

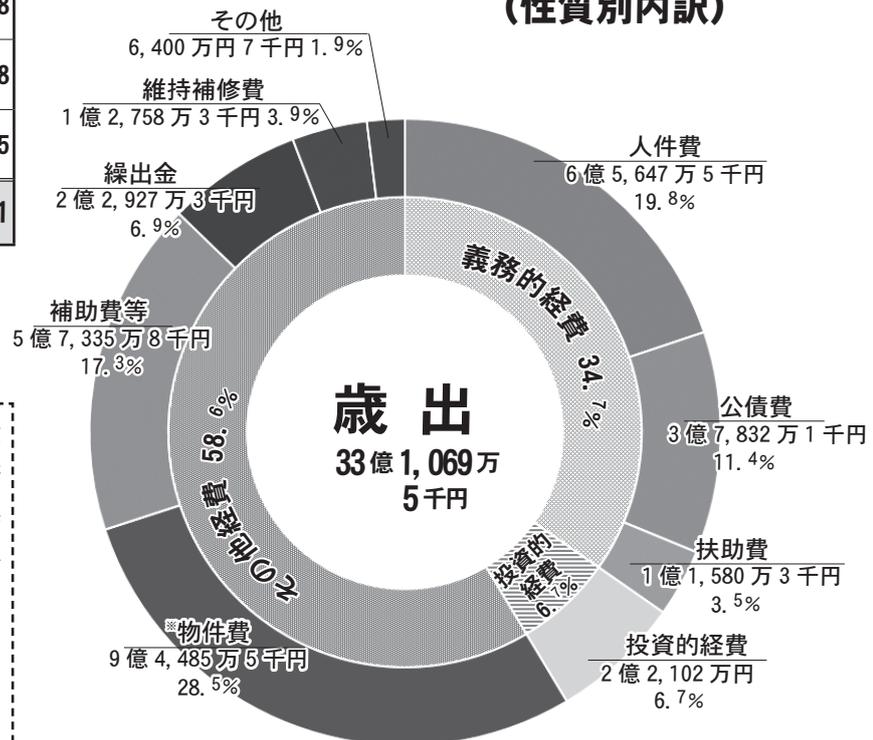
(令和6年度予算を 繰り越して実施する事業)

(千円)

会計	事業名	事業費
一 般 会 計	原子力災害対策事業	3,600
	戸籍情報システム標準化 ・ 共通化改修事業	8,998
	分収造林事業	21,458
	婦美団地丸山地区更新伐業務	
	地籍調査事業	3,175
合 計		37,231

(注) これらの財源は、令和7年度へ繰越留保されます。

(性質別内訳)



※物件費：旅費、需用費、委託料等消費的性質の経費

■ 一般会計の歳出予算のうち、人件費、公債費、扶助費などの義務的経費と、消防組合・衛生施設組合・団体等への負担金・補助金及び特別会計・公営企業会計繰出金の5つの経費の合計だけで、19億5,323万円を占め、国からの地方交付税収入見込額18億7,300万円を超えており、町独自施策のための財源に余裕がない財政構造が続いています。



令和7年度 主な事務・事業

第5次総合計画の5つの基本目標に沿った、令和7年度の主な事務・事業を紹介します。

1 豊かな郷土で自ら学び、地域文化を育むまちづくり『生涯学習』

学校教育推進事業〔継続〕 1,610万円
外国語指導助手（ALT）や特別支援教育支援員（小学校3名・中学校1名）の配置。

子ども第三の居場所運営事業〔継続〕 1,001万円
b&gしゃこたん児童家庭教育支援センターの運営。

2 地域ぐるみでつくる健康、支えあう福祉のまちづくり『町民福祉』

带状疱疹ワクチン予防接種助成事業〔新規〕 146万円
带状疱疹ワクチン予防接種の助成。
【自己負担金：2,000～22,000円】
※自己負担金は、年齢及び接種ワクチン種類によって異なる。

不妊治療費等助成事業〔新規〕 68万円
不妊治療費及び交通費の一部助成。

高齢者福祉施設改修事業〔継続〕 6,290万円
「やすらぎ」「のぞみ」の暖房・給湯・電灯設備改修等。

子ども医療費助成事業〔継続〕 374万円
18歳以下の子ども医療費の無償化。

3 自然と共生し、安全で快適な暮らしを実現するまちづくり『防災・生活基盤・環境』

地域生活交通確保対策事業〔継続〕 4,637万円
しゃこバス（積丹町生活交通バス）の運行経費。

合併処理浄化槽整備事業補助金〔継続〕 1,333万円
個人設置、新規開設事業所（事業者）の合併処理浄化槽設置費助成。

地域情報通信基盤施設運営事業〔継続〕 3,277万円
IP告知端末機や地上デジタルTV放送再送信設備の管理運営。

河川緊急対策事業〔継続〕 1,750万円
・入舸川外河川維持工事ほか 550万円
・茶津川護岸外補修工事 1,200万円

4 産業が連携し、豊かな地域資源をまもり活かすまちづくり『産業振興』

生きた土づくり有機農業推進事業〔継続〕 675万円
地力の維持増進に資する堆肥導入費助成。

分収造林事業〔継続〕 3,390万円
・丸山団地地拵 6.5ha
・婦美団地六地区作業道開設 300m

観光協会・商工会運営事業補助金〔継続〕 2,317万円
・積丹町商工会運営事業助成 857万円
・積丹観光協会運営事業助成 1,459万円

観光振興基本調査事業〔継続〕 212万円
観光振興計画の策定に向けた調査・検討を行う。

5 みんなが主役、未来へつなぐ協働のまちづくり『コミュニティ・行財政』

高等学校生徒通学費等補助事業〔継続〕 675万円
通学費及び下宿費の原則1万円を超える分の助成。

地域おこし協力隊推進事業〔継続〕 1億1,329万円
・地域おこし協力隊活動支援：20名予定
【R6継続10名、R7新規10名】
・地域おこし協力隊インターン：10名予定

※計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。